

第3回臨床薬理試験研究会プログラム

2001年6月9日(土) 於大阪千里ライフサイエンスセンター

ご 挨拶 熊谷雄治 (北里大学東病院治験管理センター)

一般演題 9:00~11:00 座長 内田直樹 (昭和大学医学部)

1. 熊谷雄治 医学部学生における臨床試験に対する意識
2. 武部雅人 健常人における血清総ビリルビン値の分布に関する考察
3. 飯島 肇 入院患者におけるクレアチニン・クリアランスの予測性
4. 飯島 肇 臨試協における学術教育活動とその成果

基調公演 11:00~12:00

座長 伊藤忠雄 (大阪臨床薬理研究所)

東 純一 (大阪大学大学院) 「ゲノム情報と臨床試験」

総 会 13:15~13:30

特別講演 13:30~14:30 座長 大橋京一 (浜松医科大学)

中野 真子 (日本イーライリリー株式会社)

「ブリッジングを前提とした臨床薬理試験を成功させるためのポイント」

-日米の違いから学べること-

シンポジウム 14:30~17:00

座長 熊谷雄治 (北里大学東病院)

「ブリッジングを前提とした臨床薬理試験」

竹内 正弘 (北里大学薬学部)

浦江明憲 (相生会 臨床薬理センター)

Dr.Wasnich, Dr.Ruckle and Xiaoming Lin (Radiant Research,Hawai)

内田 英二 (昭和大学医学部第二薬理)

関口 金雄 (ファイザー製薬株式会社)

懇 親 会: 17:30~19:30

千里ライフサイエンスセンター 6階展示場